

子ども議会 開催される。

1月18日

愛荘町では、例年、町内の小学生・中学生を対象に「愛荘町子ども議会」を開催しています。今年度は、中学生による子ども議会を開きました。その目的は、未来を担う子どもたちに、町の仕事や議会の仕組みを理解してもらい、町政（政治）をより身近なものとして感じてもらうこと、また、子どもたちからの要望や意見を受け止め、今後の町づくりの参考とすることです。実際の議場で、臨場感のある体験を通して、子どもたちの今後の学習に活かしてもらいたいと考えています。



町内中学校の生徒10人が子ども議員になり、議長が進行して一般質問をし、子ども議会宣言は全会一致で承認されました。



小川 愛喜 議長
(秦荘中学校)
僕たちが町をよりよくするために意見を出せることが、とても新鮮でうれしかったです。今回の議会で議長を務められたことを誇りに思います。本当にありがとうございました。

子ども議会宣言

私たちが子ども議員は、愛荘町の「人が輝き人が育つ 未来を拓く 愛荘の教育」の理念を大切に、中学生の代表として次のことを宣言し、各学校で、この精神に基づいて、主体的な活動に取り組みます。

- 一、愛荘町の未来を担う一人として、自分を鍛え、勉強や芸術スポーツにどんどんチャレンジします。
- 一、一人ひとりがルールを守り、いじめのない安心できる学校を作ります。
- 一、お互いの気持ちを理解するとともに、地域の人と人とのふれあいを大切にします。
- 一、愛荘町の恵まれた自然に感謝するとともに、誇りに思い、ふるさとの環境を大切にします。

令和5年1月18日

愛荘町子ども議会



辻 莉子 議員
(秦荘中学校)
緊張感のある議会に参加できて光栄でした。要望も様々な事情により、すぐに改善することは難しいけれど、気づいた点は伝えることが大切だと分かりました。ありがとうございました。

通学路の除草作業

問 定期的に通学路の除草作業をしていただきありがとうございます。

答 私が小学生の頃、通学路の伸びた雑草で服が濡れて困っていた時、母が、学校に相談したところ、すぐに除草してくださいました。ありがとうございます。親子でも感動しました。

除草作業が字ごとで行われているのであれば、区画整理はどのようにされているのでしょうか。また、道路の安全整備はどのようになされているか、どんな計画をもとに行われているか聞きたいです。よろしくお願ひします。



山本 妃沙乃 議員
(秦荘中学校)
貴重な経験をさせていただきありがとうございました。子ども議会では緊張しましたが、たくさん学ぶことができました。この学びを生徒会活動などに生かしていきたいです。

公共交通機関の充実

問 秦荘地区の公共交通機関を充実させてほしいことについて提案します。

答 (みらい創生課) 愛荘町内には、近江鉄道のほか、路線バス、愛のりタクシートの3種類の公共交通があります。主要な公共交通である「愛のりタクシー」は、路線バスと比べてきめ細やかな路線を少ない経費で運行することができ、バスの運転を完全自動化する実証実験のニュースなど新しい技術は、今後の課題を解決する鍵のひとつと考えられます。公共交通は、地域になくてはならない移動手段で、多くの方々にご利用いただけるよう、自治会や各種団体へ周知します。

私が住む東小小学区には、バスが通っておりません。今、通学や通勤で公共交通機関を使いたい人が沢山いると思います。それだけではない、若い人は少し遠いところへ出かけたいたいと思いますし、高齢の方は車の運転が難しくなってきたりすることもあってほしいです。また、バスを通過してほしいです。また、学生割引や町民割引などをすれば、利用者も増えると思います。今後、私たちがより安全に快適に過ごせるよう、公共交通機関の充実を希望します。